

令和 7 年 8 月 6 日

市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォーカブル・景観推進課  
山本 近藤  
電話 052-972-2938  
(名鉄都市開発株式会社と同時発表)

## 名鉄都市開発株式会社と「名鉄レジャック跡地における ウォーカブルな活用に係る連携協力に関する基本協定」を締結しました！

この度、名古屋市（住宅都市局）と名鉄都市開発株式会社は、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちづくりの推進のため、名鉄レジャック跡地の活用について、協定を締結しました。

### 記

#### 1 協定の目的及び内容

この度、名鉄レジャック閉館後の跡地（中村区名駅南一丁目）におけるウォーカブルな都市空間の活用について連携協力していくことを目的として、名古屋市と名鉄都市開発株式会社で協定を締結しました。

本協定により、名古屋駅地区再開発計画の本格化までの期間において、居心地の良い空間として活用し、その効果検証を行います。また、都心部にある他の場所で利用が進んでいない土地においても、ウォーカブルな活用を誘導するための機運醸成を図っていきます。

#### 2 協定の締結者

名古屋市住宅都市局（住宅都市局長：伊藤 大）  
名鉄都市開発株式会社（代表取締役社長：日比野 博）

#### 3 協定締結日

令和 7 年 8 月 5 日（火）

裏面あり

## 【参考1:Meieki Parklet(メイエキパークレット)について(名鉄レジャック跡地)】

1972年にオープンし、名古屋駅を訪れる人々に長年笑顔と憩いをお届けしてきた名鉄レジャックは2023年3月に約50年の歴史に幕を閉じました。その跡地がいま、新しい役割を担って動き出します。2025年5月、名古屋駅前の未来を大きく変える大規模プロジェクト「名古屋駅地区再開発計画」の事業化が決定。本格的な再開発が始まるまでのあいだ、この場所は“期間限定の広場”として生まれ変わります。人々が行き交い、地域を元気にするイベントスペースとして、そして未来を見据えたまちづくりのシンボルとして、新しい都市型広場「Meieki Parklet」が誕生します。

### <Meieki Parklet (メイエキパークレット) 施設概要>

開業日 : 令和7年8月8日(金)

整備主体: 名鉄都市開発株式会社

所在地 : 愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目2501(名鉄レジャック跡地)

敷地面積: パークレットスペース(広場)約700㎡ / イベントスペース 約770㎡

主な設備: 自動開閉シェード5台、CO<sub>2</sub>フリー電気、遮熱舗装、キッチンカースペース(最大3台)、給排水設備、駐車場15台

## 【参考2:Nagoya まちなかウォーカブル戦略について】

名古屋市では、令和6年3月に「Nagoya まちなかウォーカブル戦略」を策定し、官民のパブリック空間などの既存ストック(道路、公開空地、低未利用土地、空き店舗など)を新たな魅力や価値を生み出す地域資源として活用し、回遊性や賑わいを面的に広げ、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちづくりを推進しています。

### 目指すまちの姿

居心地の良い特別な場所  
サードプレイスあふれる「NAGOYA」  
一居心地の良さで選ばれるまちへ



図1 目指すまちの姿

図2 ウォーカブルなまちなかとは

| 戦略1 つかう     | 戦略2 つくる       | 戦略3 ちかづける   |
|-------------|---------------|-------------|
| ① エリアマネジメント | ⑥ エリアリノベーション  | ⑩ 新たな路面公共交通 |
| ② 道路空間活用    | ⑦ 都市景観形成地区に   | システムSRT     |
| ③ 公園活用      | おけるアイレベルデザ    | ⑪ モビリティ     |
| ④ 公開空地活用    | イン誘導          |             |
| ⑤ 低未利用土地活用  | ⑧ グリーンインフラの活用 |             |
|             | ⑨ 駐車場施策       |             |

市公式ウェブサイト

「Nagoya まちなかウォーカブル戦略」のページ



図3 ウォーカブルなまちを実現するための要素